

平成26年度の教育ボランティア活動では、のべ131名の学生が活動を開始しました。活動先は甲府市、甲斐市、韮崎市、南アルプス市、中央市、笛吹市、昭和町、富士川町と、多くの市や町の小中学校のほか、子ども図書室や教育ファーム、養護施設等となっています。

それらの中から、今号では、甲斐市教育委員会が行っている『中学生対象の自学講座』を訪問した様子を紹介します。

甲斐市『中学生対象の自学講座』・・・5月31日(土)訪問

この自学講座は「中学生に確かな学力を身につける課外学習を推進するための支援」を目的としています。大学生のチューターは学習の進め方に関する相談への対応や学校から出された課題の解決のヒントを出すなど、学習を支える活動を行っています。山梨大学からは6名の学生が登録しています。

5月31日に敷島総合文化会館と竜王中部公民館の2か所で行われている講座を参観してきました。この日は気温30℃を超える猛暑でしたが、どちらの教室も大変静かな落ち着いた雰囲気の中で黙々と学習に取り組む中学生の姿が見られました。学生チューターは机間巡視をしながら生徒を見守り、アドバイスを与えていました。県立大学の学生も一緒に活動をしています。

中学生の講座への登録者数は竜王北部公民館39名、竜王中部公民館28名、敷島総合文化会館14名、双葉公民館23名となっています。

参加している中学生にきいたところ、「テスト勉強にとっても役立つ。」「集中して勉強ができ、はかどる。」「申し込んだのは母親に勧められたから」など。問題集・英単語練習・漢字練習・学校の宿題と各々が持ち込んだ課題に一生懸命に取り組んでいました。



敷島総合文化会館の様子



中部公民館の様子

《大学院教育学研究科2年 高橋郁也さんの話》

- このボランティアを始めて今年度で5年目になる。甲斐市からも頼りにされていることもあり、とてもやりがいのある活動だと思っている。
- 中学生から積極的に質問してくることはなかなかないので、できるだけ自分から声をかけるようにしている。
敷島中学校の芦澤先生も生徒の様子を見に来ました。

《社会科教育専修4年 芦沢祐弥さんの話》

- チューターは2年目になる。先輩のチューターに誘われたのがきっかけ。
- 3年間大学で培ってきたことを発揮できる場でありとても有意義である。
- チューターの数も少ないので少しでも力になればと思っている。
- 甲斐市のこの取組はとても良いことだと思うので続けてほしい。
甲斐市教育委員会学校教育課の向山さんも巡回してきました。

甲斐市で活動しているこのほかの学生チューター

中西	和也さん	社会科教育専修4年
河西	亮太さん	言語教育コース2年
保坂	昂佑さん	大学院教育学研究科2年
沖	翔太	大学院教育学研究科2年